



平成 28 年 5 月 10 日

各 位

会社名 デリカフーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 小笠原 真清
(コード番号 3392 東証第一部)
問合せ先 経理財務統括室長 中島 実哉
(TEL. 03-3858-1037)

中期経営計画の見直しに関するお知らせ

当社は、平成 24 年 5 月 14 日に中期経営計画「THE SECOND FOUNDING STAGE2017」を公表し、その第一段階を「FIRST PHASE SF 2015」(平成 24 年 4 月～平成 27 年 3 月)、第二段階を「SECOND PHASE SF2017」(平成 27 年 4 月～平成 29 年 3 月)とし、「次世代型の青果物流通業」、「農業・食・健康を繋ぐ提案型企業」として、更なる成長戦略を推し進めてまいりましたが、「SECOND PHASE 2017」の連結売上高及び連結経常利益が当初計画に届かない可能性が高いと判断し、下記のとおり計画数値を見直しましたのでお知らせいたします。

記

1. 計画数値の見直し内容

平成 29 年 3 月期 (SECOND PHASE SF2017)

	連結売上高	連結経常利益
当初計画	350億円	10.5億円
修正	335億円	8億円

2. 見直し理由

中期経営計画の第二段階「SECOND PHASE SF2017」では、最終年度の平成 29 年 3 月期の連結数値目標として、連結売上高 350 億円、連結経常利益 10.5 億円を掲げ、各種施策を推し進めてまいりました。

本計画においては、平成 28 年 3 月期に連結子会社東京デリカフーズ株式会社及び名古屋デリカフーズ株式会社の新工場の開設を予定しておりましたが、東日本大震災の復旧工事や平成 32 年に東京で開催されるオリンピックに係る工事等の増加を背景とした建設現場の技能者不足に伴う労務費の上昇や円安に伴う輸入資材等の価格上昇による建設費高騰を受け、当社は施工業者の選定及び設計等を再検討し、両新工場の開設予定時期をそれぞれ平成 28 年 5 月、平成 30 年 4 月に変更いたしました。この結果、連結売上高目標を 335 億円、連結経常利益目標を 8 億円に修正いたします。

なお、来期 (平成 30 年 3 月期) 以降については、中期経営計画「THE SECOND FOUNDING STAGE 2017」の結果を分析し、検証しながら、新たな 3 ヶ年を見据えた中期経営計画を策定し、あらためて株主及び投資家の皆様に公表してゆく所存であります。

(参考情報)

名古屋デリカフーズ株式会社の新工場につきましては、投資予定額の総額を 13 億円から 15 億円に変更し、完成予定年月を平成 27 年 11 月から平成 30 年 4 月に変更しております。なお、新株発行による調達資金の用途に変更はございません。

※本資料は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって記載と異なる結果となる可能性があります。

以 上